

最近の若者施策

若者応援企業面接会 第2弾

◎若者応援企業限定の就職面接会を開催しました!!

平成25年11月18日(月)にグランフロント大阪(コングレコンベンションセンター)で「若者応援企業就職フェア2013」を開催しました。



参加企業 **102社**

来場者数 **1,239名**参加

◎若者応援企業限定面接会のアンケート結果から

(回答数 [参加者: 583名 参加企業83社])

参加者

- 就職活動に関する相談を求めて、若者の約6割が新卒応援ハローワークを、約3割がキャリアセンターを活用しており、WEBサイトの活用も同時に行っている
⇒一人での就職活動よりも、客観的な視点から相談できる支援機関を活用することがミスマッチ低減のカギ
- 若者の企業選びで重視することのトップは「雰囲気・社風」次いで「事業内容」
⇒約半数の若者がイメージ先行で企業選びをする傾向に
- 3人に2人はこれから「若者応援企業」であるかを参考にしたい!!
⇒若者の採用と育成に積極的な点に好感を持っている。また、定着状況や休暇の取得状況等の詳細な企業情報を公開している企業であることに安心感がある

参加企業

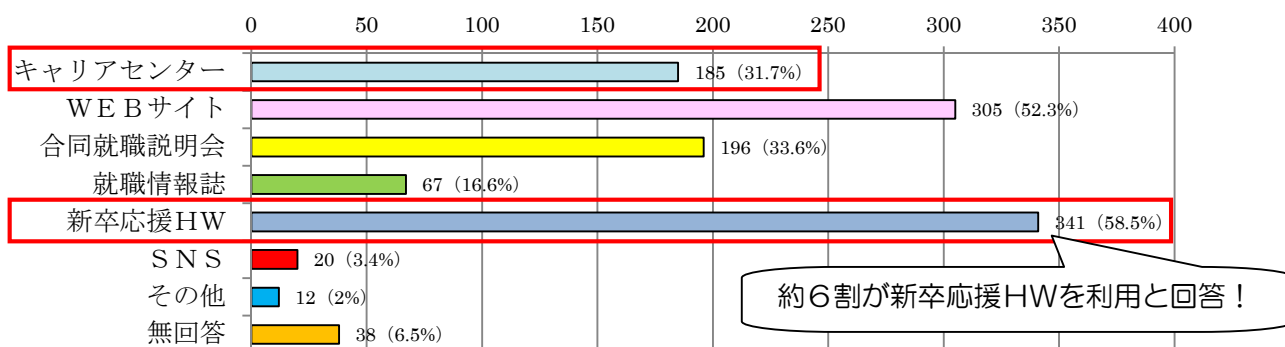
- 参加企業の多くは、若者応援企業宣言をすることのメリットを感じています
⇒面接会への参加や自社PRをできること、イメージアップなどを通じて**幅広い人材獲得のチャンスが増えます**
- 若者応援企業宣言後、若者からの応募が増えた、見学者が増えた等の声!
⇒宣言を行うことで、若者が目を向けるキッカケに

「安心して応募できること」「詳細な企業情報」「若者の積極採用」を求める若者と「若手の人材確保と育成」を検討している中小・中堅企業との**ニーズは合致**しています。

「若者応援企業宣言」事業の一層の推進に取り組めます!!

○若者の就職活動手段

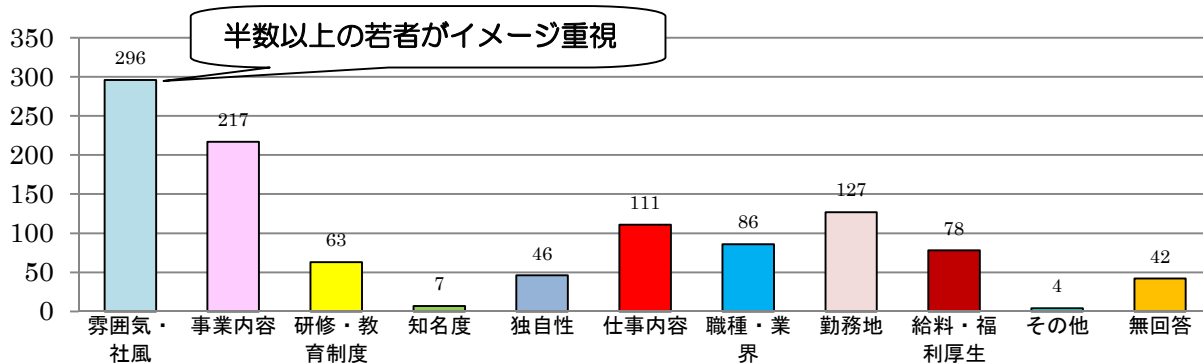
Q. 主にどのような手段・媒体を使って就職活動されていますか？（複数回答）



就職活動に関する相談を求めて、若者の約6割が新卒応援ハローワークを、約3割がキャリアセンターを活用している。

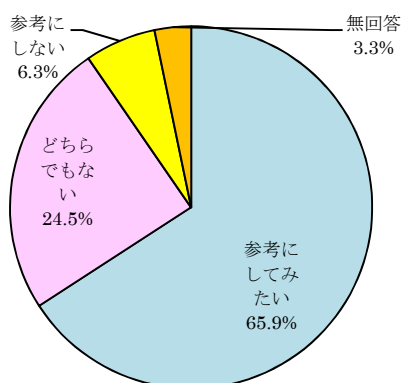
○企業選びの基準では「雰囲気・社風」がトップ

Q. 就職先企業を選ぶに当たって最も重視するポイントは何ですか？（2つまで回答）



○3人に2人は「若者応援企業」であるかを参考にしたいと回答！

Q. 今後、応募先企業を選ぶときに、「若者応援企業」であるかを参考にしますか？



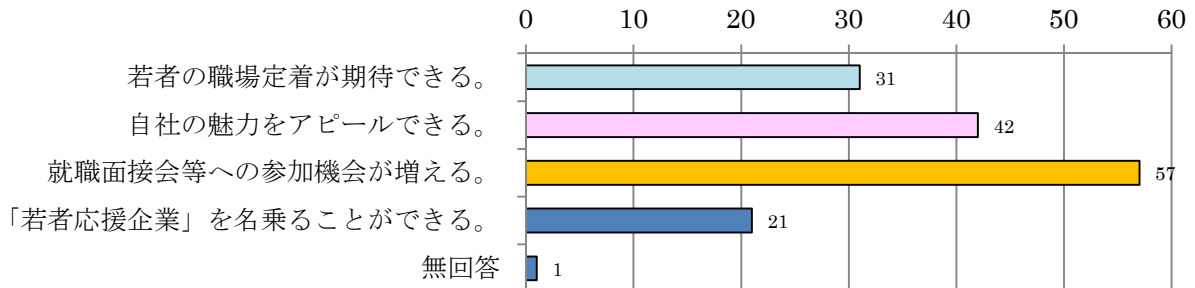
—参加者の声—

- 内容に信用性がある
- 若者採用に積極的な企業であることがわかる
- ある程度の基準が設けられているため
- 若者の採用・育成に積極的
- 労務管理体制が整備されている方が安心できるし経験も少ないので、育成に積極的な企業だと、働きながら勉強していける

参加企業アンケート結果について（一部抜粋）

○面接会への参加がメリット！！

Q.「若者応援企業宣言」事業のメリットの中で、何が良いと思われましたか？（複数回答）



—参加企業からの声—

- ・幅広く人材獲得のチャンスが増える
- ・新卒・若者に多く面談できる
- ・経費がかからず求人できる
- ・若い人が来てくれるのは企業の活性化につながる
- ・若者応援企業宣言により、少しでも安心していただけていると感じています

◎今後も面接会・求人説明会を開始します!!



◆平成26年1月28日 「若者応援企業就職面接会」

場 所；池田コミュニティーセンター 参加企業；8社（予定）

対 象 者；大学等卒業予定者、3年以内既卒者、35歳未満の求職者

主 催；ハローワーク池田

◆平成26年2月5日 第2回「高等学校卒業予定者対象合同求人説明会」

場 所；難波御堂筋ホール 参加企業；25社（予定）

対 象 者；高等学校卒業予定者

主 催；厚生労働省、大阪労働局、ハローワーク、大阪府、大阪府教育委員会、大阪府市教育委員会、堺市教育委員会、一般社団法人大阪府雇用開発協会

◆平成26年2月28日 「フレッシュ&わかもの就職面接会」

場 所；マイドームおおさか 参加企業；80社（予定）

対 象 者；大学等卒業予定者、3年以内既卒者、35歳未満の求職者

主 催；厚生労働省、大阪労働局、ハローワーク（公共職業安定所）、大阪新卒応援ハローワーク、大阪キャリアアップハローワーク、あべの・わかものハローワーク、一般社団法人大阪府雇用開発協会

平成26年3月高校卒業予定者対象 求人の受理状況について

平成26年3月高校卒業予定者対象の求人受理状況（11月末現在）は、

求人件数 4,460件。前年度に比べて 14.4%の増加。（前年同期3,900件）

求人数 14,771人。前年度に比べて 14.2%の増加。（前年同期12,938人）

求人倍率 1.88倍。前年度に比べて 0.27Pの増加。（前年同期1.61倍）

就職内定率 76.2%。前年度に比べて 4.5Pの増加。（前年同期71.7%）

○求人数は昨年度と比較し全体として14.2%の増加となっている。

産業別の状況	平成25年3月卒(人)	平成26年3月卒(人)	増減(%)
建設業	1,271	1,638	28.9
製造業	3,781	4,074	7.7
運輸業、郵便業	1,585	1,723	8.7
卸売業、小売業	1,737	1,849	6.4
学術研究、専門・技術サービス業	252	233	▲7.5
宿泊業、飲食サービス業	773	956	23.7
生活関連サービス業、娯楽業	1,022	1,204	17.8
医療・福祉	1,263	1,529	21.1
サービス業(他に分類されないもの)	663	888	33.9
公務、その他	591	677	14.6
計	12,938	14,771	14.2

